

”全天候型遊びの広場” <南魚沼子育て支援センター ほのぼの> 評価報告書

	評価項目		評価内容
前提	1	本評価内容をオープンにしている	○ ハッピーノート.comにて閲覧することができる
子どもの遊ぶ力を育てる環境が整っている	2	広い遊戯室がある	○ 小学校低学年でも十分に身体を動かせるスペースが確保されている(広場全体の面積は約350㎡)
	3	身体能力の向上に役立つ設えやプログラムがある	○ クライミングウォール、トランポリン、ミニサッカー、トレーニング鉄棒、ウェーブバランス(波型平均台)、バランスキューブ(けんけんぱ)など子どもの身体能力の向上を促す設えが整っている
	4	2人以上で遊ぶことを促す設えやプログラムがある	○ スタッフが遊んでいる様子を伺いながら、近くにいる子ども同士と一緒に遊ぶことができるように促す
	5	親子で参加できるプログラムがある	○ 月2回、スポーツ指導員を講師に迎え、親子運動教室を開催している
	6	本物に触れる機会がある	× 未定
	7	子どもや大人にも遊びを教えてくれる専任のスタッフが常駐している	○ 常駐の保育士が4名。常に2名は広場にいるため色々な遊びを提案してくれる
	8	子ども達を対象にしたプログラムが充実している	○ 1日2回(午前と午後)に歌や手遊びを15分程集まって開催するプログラムがある
	9	楽しく安全な遊具が揃っている	○ 滑り台やボールプールなど清潔で安全な遊具が揃っている
	10	清潔なおもちゃが準備されている	○ おもちゃは毎日消毒され安心して利用できる
	11	絵本、図書コーナーがある	○ 子どもには絵本、大人には育児書に親しめるようコーナーが設置されている
	12	子ども達が楽しくなる色彩空間づくりがなされている	○ 清潔感のある飽きない内装の色合いになっている
	地域で子どもを応援する環境が整っている	13	異年齢で交流できるイベントがある
14		気軽に子ども連れで来館ができる	○ 初めてでも気軽に子ども連れで来館できるようスタッフがサポートしてくれるため安心して訪れることができる
15		季節のイベントが定期的に行われ、子ども達が来やすい工夫がされている	○ 子育て支援講座としてクリスマス、ひな祭り、、誕生日会などの催しがある
16		地域と交流が盛んで、地域住民がボランティア等をして支援している	○ 定期的に読み聞かせやパネルシアターなど地域住民がボランティアとして参加している
17		地域の中高校生とのかかわりがある	○ 北里大学の学生が子ども達とのふれあい体験で来館する
18		地域のシニアが積極的に参加できる仕組みがなされている	○ 塩沢会場の読み聞かせサークルに依頼予定
子育てしやすい環境が整っている	19	ベビーベッドが設置されている	○ 親の目の届く場所にお昼寝などに利用できるベビーベッドが設置されている
	20	授乳スペースがある	○ ママが気兼ねなく安心して利用できる授乳スペースが3つ確保されている
	21	おむつ交換できる場所と設備が整っている	○ おむつ交換できる台が広場と男性用トイレに1台ずつ設置されている(おむつなどゴミは基本的には持ち帰り)
	22	子どもが使いやすく安心・安全なトイレになっている	○ 子ども用トイレと低い洗面台があり子どもが利用しやすくなっている
	23	軽食が食べられるスペースが確保されている	○ 持参したお昼や軽食を食べられる様に椅子、テーブルを設置され、電子レンジもあるため温めることも可能
	24	流し台が設置されている	○ 十分な広さの湯沸かし室がある
楽しく子育てできるよう支援対策が整っている	25	親の悩みや相談にのれる体制が整っている	○ 1歳半検診の際に支援が必要と判断された親子に”遊びの教室”のもと、専門家同伴で話ができる体制が整っている。また、スタッフが広場に遊びに来ている親子を少しでも心配だと感じた場合にも悩みや相談にのれるよう体制を整えている
	26	子育て支援としての活動やプログラムがある	○ 子育て親子の交流及び集いの場を提供している
	27	カウンセリング室などプライベート空間がある	○ 畳を敷いている問診室でゆったりとした気分で悩みや相談をすることができる
	28	短時間託児ができる	○ 1時間以内の短時間預かりあり <一次預かり>8か月から就学前まで1日1800円 半日1150円
	29	スタッフ同士の連携が取れている	○ 4名の保育士同士が常に親子の情報共有ができています
	30	保育園、幼稚園、小学校と連携が取れている	○ 八幡保育園に行ったり、保育園児が描いてくれた絵を飾ったり、散歩がてらに遊びに来てくれる
子ども達が安心して安全に利用できる空間づくり	31	小さい子ども(0~3才)と大きい子どもの棲み分けができるようになっている	○ 小さな子どもが安全に過ごせるよう少し大きな子どもが遊ぶエリアと間仕切ることが可能。ネットはお互いの様子も見え圧迫感のない設えになっている
	32	子どもの年齢に応じて利用時間帯やスペースが臨機応変に変更できるようになっている	○ 少し大きな子どもの利用が増えてきた際にはネットで間仕切る。また、障害児が利用するにはしっかりとした建具で仕切ることが可能なため様々な児童に対しての配慮が可能
	33	利用受付がしっかりとされている	○ 初来館の際に利用者情報を登録する。2回目からは、来館の際に名前を記入する
	34	家具などの出隅が丸くなっている、コンセントに感電防止対策がされているなど子どもに危険な箇所のない対策が施されている	○ 壁や家具などの角にR加工やコンセントカバーの設置がされている
	35	扉などに指を挟まない対策がとられている	○ 扉などには特に問題になる箇所はないので安心して過ごせる
	36	見通しの良い空間作りがなされている	○ どこにいても施設内の様子がわかる空間作りになっている
	37	安心して飲める水が提供されている	× 施設では、特に準備はしていない
	38	気分が悪くなった際に横になれる場所が確保され、初期対応が可能である	○ 問診室が畳のため、少し横になるなど対応が可能。気分が悪くなって親が迎えに来るまでゆっくりを休むことができる

安全な環境作りがなされている	39	子どもの声が近隣の迷惑にならない配置や対策が施されている	○	イオン内にあるため、子どもの声などは特に問題はないが、隣の店舗との壁はしっかりと天井まで仕切られているため安心
	40	敷地内・建物内がバリアフリー対応になっている	○	ベビーカーや車いすなどでスムーズに施設内を移動することができる
	41	防犯等のセキュリティが万全であり、事故やけが、不審者対応に向けた対策や発生時の対応に関するマニュアルがある	○	施設の入口は一か所になっており、必ず1名の保育士が入口正面の事務室より入出を確認しているため安心
	42	室内・屋外環境の安全性が確保されている	○	施設内外は毎日点検され、必要な補修がされている
	43	直ぐ前の道は交通量が少なく、直ぐ飛び出せないようにゲートが設けられている	○	施設の出口とイオンから外に出る所にも扉がありツークッションあるため、子どもが走り出しても阻止することが可能
	44	地震などで物が落ちてこない対策がされている	○	荷物を入れておくロッカーなどは壁に固定がされているため安心である
	45	自転車置き場が十分に確保されている	○	子どもや保護者が自転車で来館した際に駐輪しておく場所が十分に確保されている
	46	安全な駐車スペースがある	○	子育て支援センター専用の駐車スペースが確保されている
利用促進の工夫がなされている	47	季節に応じて営業時間が配慮されている	×	営業時間については、年間を通して変わらない。夏休み、冬休み等の長期休みの際に、子どもたちの利用に応じて営業時間が変更されると利用しやすい
	48	年間を通してパンフレットやチラシ・ポスター等を作成し、利用案内が分かりやすくなっている	○	地域掲示板やWEBに掲載など利用案内が分かりやすくなっている
	49	定期的にスタッフが研修に参加している	○	4名のスタッフ全員が保育士のため定期的に保育士研修を受講している
	50	定期的にアンケート調査されまた、目安箱が設置されている	○	アンケート調査、目安箱の活用がされている

※赤項目は厚生労働省より定められた基準 + 黄項目はミキハウス子育て総研独自の必須項目 = 10項目を必須とする

50項目中40点以上で認定